

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第58号
平成24年2月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>

聖徳大学は独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所(食総研)と、連携大学院の協定を締結しました。昨年十一月十五日(火)、大学クリスタルホール5階会議室において締結式が行われ、川並弘純学長と林清食総研所長が協定書に調印しました。式後の記者会見で川並学長は「食総研の有している最先端の技術と施設を活用



協定を締結する川並学長(右)と食総研の林所長(左)

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所と聖徳大学院協定を締結

でき、本学の教員や学生の先端的・国際的な研究が期待できる」、また林所長は「聖徳大学の若い人の考えや感性を生かして当所の研究ニーズや方向性に新たな展開が可能になる」と述べ、それぞれ連携に大きな期待を寄せました。

大学院教育の質向上へ

今回の連携の主な目的は、本学の大学院教育の充

主なトピックス

大学教員によるリレーエッセイ
「研究室から」
サツマイモは美味しくなっているのか?
人間栄養学部教授 永田 忠博
詳細は ▶ 3ページ

INDEX

- 学園 — 2
- 大学院・大学・短大 — 1・2・3・4
- 幼児教育専門学校 — 4・5
- 附属女子中・高 — 5
- 取手聖徳女子中・高 — 2・5
- 小学校 — 6
- 幼稚園 — 6・7
- インフォメーション — 3・4・8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後も、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成21年2月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO 9001 (教育の質マネジメントシステム)
ISO 14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙にご意見・ご感想を下記サイトにて受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/>
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

3千人規模の防災総合訓練

昨年11月25日(金)、平成23年度聖徳大学防災総合訓練が松戸キャンパスにて実施されました。当日は、大学・短大生、園児、教職員、その他関係者を含め、2,875名が参加しました。訓練は、11時55分に大規模地震が発生したとの想定で開始され、緊急地震速報を使った非常放送、避難誘導、負傷者救護等の訓練を行いました。

今回は初の試みとして、学内外を問わず対応できるWebポータルシステムを安否確認に使用しました。



パチパチ広場に避難した学生たち

実にあります。食総研は食品の分析、製造、安全性、機能性、バイオテクノロジーなど、食品に係る広範囲な分野の研究を実施しています。このため、学生の多様な学問的興味や要望に対応した高度な教育・研究が可能となります。このことにより、今まで以上に高い知識・技術・能力を身に付けた

大学院生を育てて社会に送り出すこととなります。なお、本学は昨年十一月九日(水)、独立行政法人国立健康・栄養研究所とも連携大学院協定を締結しました。



大成ゼミの学生(「松戸百鬼夜行」の前にて)

「松戸百鬼夜行」が登場

松戸アートラインプロジェクト2011に参加

今回で二回目となる「松戸アートラインプロジェクト2011」(会期/十一月五、二十七日の土、日、祝日の合計九日間)に、本学児童学部 大成哲雄准教授と大成ゼミの学生が招待作家として昨年に引き続き参加しました。

聖徳大学 平成24年度採用公務員試験合格者速報

聖徳大学短期大学部 — 今年も多くの現役生が夢を実現しています —

(平成24年1月15日現在)

■公立保育士採用試験 現役生 **50名** 最終合格!!

【公立保育士】
千葉県(松戸市4名、袖ヶ浦市1名、市川市1名、千葉市5名、習志野市2名、成田市2名、船橋市2名、市原市2名、柏市1名、千葉県(県採用)1名)、東京都(荒川区1名、葛飾区1名、北区3名、品川区5名、墨田区2名、世田谷区2名、千代田区1名、江東区3名、板橋区1名、中央区1名)、埼玉県(八潮市2名、越谷市2名)、茨城県(つくば市1名、阿見町1名)、神奈川県(海老名市1名、秦野市1名)、山梨県(中央市1名)

■公立学校教員採用試験 現役生 **39名** 最終合格!!

【公立小学校】 東京都24名、千葉県5名、埼玉県4名、広島県1名、さいたま市1名、川崎市1名

【公立特別支援学校】 東京都1名、岩手県1名

【公立中・高等学校】 群馬県1名(音楽)

■公立幼稚園教諭採用試験 現役生 **5名** 最終合格!!

【公立幼稚園教諭】 東京都特別区1名、千葉県習志野市2名、鴨川市1名、山形県庄内地方町村会1名

■公務員栄養士採用試験 現役生 **2名** 最終合格!!

【公務員栄養士】 東京都1名、千葉県船橋市1名

今回のアートラインプロジェクトは、「暮らしの芸術」をテーマに招待と公募で選ばれた総勢二十組のアーティストが、松戸駅西口周辺の空き店舗や公共空間を使い、展示やワークショップ、パフォーマンスなどを行いました。

大成ゼミの今年の作品タイトルは、「松戸百鬼夜行」です。室町時代に描かれた妖怪(付喪神)物の化身の行進の図「百鬼夜行絵巻」を下敷きに現代の物質社会を問うアートプロジェクトです。展示および活動場所は、松戸に古くからあるお茶屋「松屋」の二階倉庫で、ここにはたくさんのお使いわなくなったモノが放置されており、それらを使ってゼミ生が現代版の妖怪を制作しました。できた作品を写真に撮り、「百鬼夜行絵巻」同様の構図で二メートル半のCG作品に仕上げました。

平成二十三年度
第四十二回
千葉県私学教育功労者表彰に
本学園より六名

私学団体連合会主催第四十二回千葉県私学教育功労者表彰式が昨年十二月三日(土)、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張(千葉市)にて行われ、学園より六名の教員が、多年にわたる千葉県の私学教育の振興・発展への功労者として表彰を受けました。

知事感謝状

聖徳大学附属幼稚園総園長補佐
聖徳大学短期大学部保育科准教授



鈴木 俊子

聖徳大学大学院教職研究科教授



土橋 永一

聖徳大学児童学部児童学科教授



加藤 敏子

聖徳大学音楽学部演奏学科教授



岩井 孝信



古橋 和夫

聖徳大学短期大学部保育科(第一)部長 教授



野原 八千代

聖徳大学短期大学部学長補佐
聖徳大学短期大学部保育科教授

附属幼稚園が
「優良安全運転
管理事業所
表彰」を受賞

聖徳大学附属幼稚園が、昨年十一月十六日(水)、第五十回千葉県交通安全県民大会において、優良安全運転管理事業所として、千葉県警察本部長・千葉県安全運転管理協会会長表彰を受賞しました。



聖和会
今年夏に総会を開催します!

聖和会は、本学通信教育部の大学院、大学、短期大学の同窓会で現在四千二百名の会員数で活動しています。

本会は「総会」と「役員・支部長研修会」を年度により交互に開催しており、また首都圏の支部においても「支部会」が開催されています。本年度については、昨年の七月に役員・支部長研修会を開催しました。研修会では、今年度の事業計画や予算についての審議が行われ、さらに各役員・支部長より現状報告をいただきました。研修会後の懇親会では、楽しく親交を深め、次回総会での再会を誓いました。

通信教育同窓会

秋期には、「在学生支援のための学習ガイダンス」と「学生募集のための説明会」を開催しました。東京支部では、今年一月に「支部会」が開催され、同窓生同士の交流を深めることができました。

平成二十四年度は「総会」を開催する年となっており、夏期に開催する予定です。同窓生の親睦、



昨年の役員・支部長研修会

在学生への支援と共に、通信教育部と学園のさらなる発展に向け、聖和会は活動を続けてまいります。

聖朋会
「聖朋会」のサークル活動報告

毎年卒業生同士の交流を図る大事なイベントとなっているサークル活動ですが、昨年は十月十六日(日)にスポーツレクリエーションとバーベキューを開催し、二十数名が集まりました。

第一部のスポーツレクリエーションは体育館において、ソフトバレーやバドミントン、メイソンに一時半ほど汗を流し、普段の運動不足を解消。気分はすっかり高校時代に戻りました。



バーベキュー



スポーツレクリエーション

第二部は、食堂外のテラスを利用してのバーベキュー。運動後の食事は格別美味しく、在学時の思い出話や近況報告を語り合い、あつという間に二時間が過ぎてしまいました。



参加者で記念撮影

平成二十三年度
「音楽科同窓会」開催される

本学音楽学部演奏学科長 八杉 忠利

秋も深まり、色とりどりの美しい紅葉の季節となった昨年十一月五日(土)、恒例の聖徳大学音楽科(現在は音楽学部)同窓会が開催されました。本年は同時に聖徳

祭が催されており、にぎやかな環境の中で、多くの卒業生、教職員の方々が一同に集いました。母校の思い出を語り、学生生活などを振り返りながら旧交を温め、時の経つのを忘れ、楽しい同窓会となりました。

来年度も卒業生の皆様のご来訪を楽しみにしております。お時間を作ってぜひ母校、聖徳大学、そして日々発展を続ける音楽学部をお訪ねください。「母校」とは、まさにあなた方を産んで社会に送り出した「母なる地」なのであります。母校の門はいつもあなた方を温かく迎えてくれます。卒業生の皆さまとの再会を楽しみにしております。

聖徳大学心理教育相談所主催シンポジウム

「東日本大震災とこころのケア」
被災者・支援者の方へ」開催

最初に基調講演として、上地安昭・兵庫教育大学名誉教授(神戸カウンスリング教育研究所)から、学校現場でのご自身の心のケアの実際について、ご自身の豊富な経験を踏まえたお話がありました。第II部のシンポジウムでは、本学人文学部心理学科・菅沼憲治教授の司会のもと、心理学科末永清教授(心理教育相談所長)、本学児童学部・鈴木由美教授、中川和美准教授、心理教育相談所・杉嶋洋子研究員の四名のシンポジストが、それぞれの立場から東日本大震災の被災地での



講演をする上地名誉教授

昨年十二月十日(土)、大十号館で聖徳大学心理教育相談所主催のシンポジウム「東日本大震災とこころのケア」被災者・支援者の方へ」が開催され、学生、教職員のほか、一般の方も多数参加されました。

こころのケアにあたった体験を報告しました。その後の討議では、学校や職場といった領域にかかわらず、心の健康について日ごろの予防的な対応が危機時にも生かされること、指摘され、被災後の段階に応じたニーズへの対処法や、地域における「緊急時のこころのケアの拠点」としての大学の役割などといった問題について話し合われました。この討議には一般の参加者も加わり、活発で有意義な議論が展開され、この問題への関心の高さがうかがわれました。

例となった「景品抽選会」があり、幹事の皆さまのご協力にバラエティに富んだ工夫がなされ、みんな童心に戻ったような楽しいひとときを過ごすことができました。終了後は、聖徳祭イベントである「ハッピーホームカミング」へ出席し、ここでも和やかなひとときを過ごしました。

研究室から ⑦ 永田 忠博

サツマイモは美味いって本当か?

今から五十年以上前の昭和三十年に、日本のサツマイモ生産量は最高を記録している。ともかく食糧事情が今と全く違うので、甘くてお腹いっぱいになるサツマイモは人気があった。私自身も子供のころに大好きだったサツマイモを、成人になったら見向きもしなくなりました。事情が変わったのは、二十年ほど前に農林水産省の九州農業試験場に勤めていた時、研究対象の第一がサツマイモになり、だいたい色や紫色の品種候補に出会ったからである。

◆お米は「コシヒカリ」、お茶は「やぶきた」のような大物品種がある。「コシヒカリ」の交配は第二次大戦中、「やぶきた」は明治時代に見いだされた。どちらも順調にナンバーワンになったとは言い難いが、過去数十年間にわたって二位以下を寄せ付けない。サツマイモのナンバーワン「ベニアズマ」は昭和五十九年の品種なので、それほど古くはない。しかし、西日本で人気のあるナンバーワン「高系十四号」は昭和二十年に作られている。

◆五年前に聖徳大学に来てから、再びサツマイモの品種とつきあうようになった。新しい品種と大物品種について、大学院生や卒業生とともに、蒸しイモ・

焼きイモ・干しイモの嗜好調査もしてみた。若い女性には新しい品種が好まれる結果が何回か出てきた。

◆今は無名に近い「ひめあやか」や「クイックスイート」などが大物に育つのか、あるいは一部に好まれただけで終わるのか、結果が出るのはかなり先の話だ。それでもサツマイモに限らず、新品種を食べるのは新たな味を知る楽しいひとときである。

(人間栄養学部教授／専門分野は食品学)



サツマイモの嗜好調査の様子

総合文化学科・キャリア支援室共催

短大生がアイデア勝負

本学短期大学部総合文化学科では、毎年、キャリア教育の一環として二年生がレストランの企画の提案を、一年生がグループごとに新聞を作成しています。

第五回 「魅力あるレストラン」プレゼンテーション(二年)

十一月二十六日(土)に、二年生による第五回「魅力あるレストラン」プレゼンテーションが開催されました。今年も、大学7号館の最上階にある食堂「アコー」の改装および新たな営業形態を企画・提案しました。

審査の結果、Cクラスのグループ(総合文化学科文芸・編集、図書館司書プラン)の提案「グリーンカフェレストラン シャラル」が八グループ中、最も優れた学生食堂に選ばれました。

シンブルな白を基調としたインテリアと観葉植物で室内を飾り、安いメニューをそろえ、ポイントサービスやテイクアウトを可能にし

たことが評価されました。損益計算も初年度が赤字からのスタートで、より現実に近い設定となっていました。一年生からは「メニューが同じでは、リピーターの獲得が難しいのではないかな」などの鋭い質問があり、会場は盛り上がりしました。

学食をテーマに

十一月二十六日(土)に、二年生による第五回「魅力あるレストラン」プレゼンテーションが開催されました。今年も、大学7号館の最上階にある食堂「アコー」の改装および新たな営業形態を企画・提案しました。

第六回 「BISOCIE新聞」コンペティション(一年)



「松戸市の安全、図書館」の紙面

学生ならではの紙面で

十二月十七日(土)には、一年生による第六回「BISOCIE新聞」コンペティションが開催されました。今年も七グループが発表し、優勝は、新聞部門、プレゼンテーション部門共に、「松戸市の安全防犯・防災」、図書館(総合文化学科文芸・編集、図書館司書グループ)でした。

このグループは、松戸市のひたたくりが大幅に減少した理由や放射能の危険性、図書館のレファレンスサー

ビスの実際を詳しく取材していました。また、プレゼンテーションでは、松戸市の防犯キャラクター「松宮アヤ」に扮した寸劇を披露し、松戸市が防犯ポスターに「萌え系キャラ」を起用したことで、若者の防犯意識を高める効果があったことを分かりやすく伝えていました。

他のグループも、韓国ダイエット食品の飲み方の実演や取材したファッションの実物展示があり、どれも手の込んだ演出で、新聞の内容に興味を持ってもらえるよう工夫を凝らしていました。

研究所リレー連載

所長の伝言板 第11回 聖徳大学心理教育相談所



所長 末永 清 教授

講演会 「エコ・フィロソフィを考える」を開催します!

昨年、東日本大震災に原子力発電所の事故が重なり、多難の年でありました。そのあまりにも大きな影響はいまだ消えることなく、私たちの記憶にも大きな爪痕を残しました。心理教育相談所では、地域住民の皆さまの健やかな生活にわずかも貢献できればと考えて、通常の相談業務に加え、このころに関する講演会等を開催し、好評を得ております。

平成二十三年度は、昨年七月に杏林大学医学部教授の古賀良彦先生をお招きし、「ストレスに負けないために」と題して、このころと脳の関係や、脳を元気にする工夫についてお話を伺い、ストレスの多い時代の生き方について多くの示唆を得ることができました。

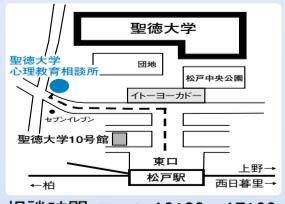
続いて、昨年十二月には、「東日本大震災とこのころのケア」と題してシンポジウムを開催しました。基調講演には、兵庫教育大学名誉教授で神戸カウンスeling教育研究所長の上地安昭先生をお招きし、被災地の学校現場におけるこのころのケアの実際についてお話いただいた上で、本学の教員相談員など四名が支援活動の実際を発表しました。

そして、三月二十四日(土)には、東洋大学学長の竹村牧男先生をお招きし、「エコ・フィロソフィを考える」と題して講演いただく予定です。「エコ・フィロソフィ」という、人間の生き方を自然環境や未来の世代との関係において探求する、従来の枠におさまらない多面的な哲学についてお話をしてくださるそうです。日本人のこれからの生き方を考える上でとても参考になると思います。ぜひご参加ください。



心理教育相談所

当相談所は、地域の人々が開かれたところの相談所です。子どもから高齢者まで、さまざまなところのご相談をお受けします。充実した設備と信頼できる優しいスタッフでお迎えします。



◎まずはお気軽にお問い合わせください◎

相談時間 月～金 10:00～17:00
土 10:00～15:00
TEL. 047-308-3887

心理教育相談所主催講演会 「エコ・フィロソフィを考える」

日時: 平成24年3月24日(土) 13:30～15:00

会場: 聖徳大学10号館14階

講師: 竹村 牧男 先生 (東洋大学学長、文学部インド哲学科教授)

定員: 150名(申込不要) 参加費: 無料

お問い合わせ 聖徳大学心理教育相談所 電話047(308)3887



聖徳の魅力
広報担当
大杉が行く
シリーズ
No.10

ルイス・キャロル生誕180年記念 聖徳博物館で「不思議の国のアリス展」を開催

今年は、「不思議の国のアリス」「鏡の国のアリス」の作者ルイス・キャロル(1832-1898)の生誕180年にあたります。これを記念して、聖徳大学川並弘昭記念図書館所蔵のアリス・コレクションを公開しています。



おかしなティーパーティー

※右の手は筆者です



初版本挿絵

物語の名シーンを再現
会場に入るとまず目に付くのが、「不思議の国のアリス」の初版本のジョン・テニエル(一八二〇-一九一四)が描いた「おかしなティーパーティー」



芋虫からの助言

「芋虫からの助言」の場面の挿絵を立体的に再現したセット。アリス、三月うさぎ、眠りね



初版本挿絵

再現

【会期】開催中～5月12日(土)まで

午前9時～午後5時(休館:日曜・祝日と学事日程による休業日)

【会場】聖徳大学1号館8階 聖徳博物館

【お問い合わせ】聖徳大学川並弘昭記念図書館 Tel:047-365-1111(大代)

聖徳博物館は、学園所蔵の児童教育・女性教育に関する学術資料を常設的に展示しています。開学以来、世界中から収集してきた貴重な資料を今後も順次公開していきます。

今回一番のお宝が、一八六六年の「不思議の国のアリス」初版本。作者が生きた時代のイギリスの空気を吸い込んだ書物に圧倒されます。一八七二年の「鏡の国のアリス」初版本

初版本を展示

ずみ、帽子屋、芋虫の実物大の人形がワンダーランドに迷い込んだ気分になさてくれます。



「パンチ」合本46巻

アリスのモデルを発見
ジョン・テニエルは、イギリスの風刺漫画雑誌『パンチ』の専属画家として有名で、アリスの挿絵を書く前、一八六四年の『パンチ』合本四十六巻には、後のアリスを連想させる(ライオンに花輪をかける)少女が描かれています。



「不思議の国のアリス」初版本

のほか、各国のアリス本、キャロルの著作などの資料も並んでいます。

第二回 ボランティア活動発表会

開催



ホールがほぼ満員となる盛況振りでした

昨年十二月二日(金)に、「第二回ボランティア活動発表会」を大学一号館香順メディアホールで開催しました。

三月の東日本大震災の影響でボランティア活動が注目され、学生の間で浸透してきました。今回で二回目となる活動発表会も、会場の四割がまだボランティア

経験のない学生でした。身近な先輩の発表とあって真剣に聞いていた姿が印象的でした。今回は、①幼稚園・保育所、②学校(小学校等)、③生涯学習、④障がい者福祉施設・高齢者施設、⑤児童館・児童保育・レクリエーションの分野に、特別に⑥震災支援分野を加えた六分野九名の学生が、パワーポイントを始めてボランティアを始めたきっかけや活動内容などを効果的に発表しました。また、受け入れ先の方も招請し、ボランティアに励む普段の様子を紹介や講評をいただきました。ボランティア活動未経験の学生にとって、活動意欲向上につながる良い機会となりました。

作者が生きた時代の菓子缶も
ティーカップセット、フィギュア、チェス、幻灯機スライドなど、グッズも盛りだくさん。そのなかには、キャロル自身が監修したビスケット缶(一八九二年)もありました。



ビスケット缶

この機会にあなたも「アリス博士」になってみませんか。なお、会場ではアリスが登場するキャラクターが描かれたしおり(全七種)も配布しています。ぜひご来場ください。

幼児教育専門学校

第五十五回グループ研究発表会

グループで研究成果を報告

昨年十二月十一日(日)、第五十五回グループ研究発表会が行われました。この研究は、聖徳大学短期大学部の二部生と合同で行う、専門学校の三大研究発表会の一つです。この通称「グル研」は、卒業年度の学生がグループで一つのテーマを納め、探求する取り組みです。さらに、研究を通して仲間との協力、「和の心」を学んでいくことも聖徳ならではの特色です。今年の研究領域は、視聴覚、音楽リズム、健康、保育問題、人間関係、社会福祉でした。パワーポイントを使ったプレゼンテーションも定着し、どのグループも精いっぱい頑張りを聞き応え、見応えのある発表をしました。また、聞いていた一年生からの質疑応答も多く、意義のある一日となりました。グループの仲間と深めたこの研究成果、経験を今後、幼児教育に生かしていきます。



各グループがチームワークを発揮

専門学校 入学前学習説明会が 始まりました!



ピアノレッスンを受ける参加者たち

昨年十一月二十日(日)、第一回入学前学習説明会を専門学校三田校舎で実施しました。四月の入学式までの間を有意義に過ごし、スムーズに学生生活、授業に入れるようにと計画したこの説明会も、今年で七年目となります。

平成二十四年度入試・前期B日程までの入学手続き者のうち二十八名を対象に、あらかじめ入学前学習課題の意図と内容、それに使用するテキストなどを郵送し、オリエンテーション(十五分)、ピアノ説明会(九十分)、AO入試合格者の入学前課題学習会(六十分)の内容で実施しました。

た皆さんも、次第に保育学生のおもしろい豊かな表情を見せていました。入学前のピアノ説明会では、聖徳学園のピアノ学習についての説明後、全員が実際にピアノに触れながらのレッスンを行いました。AO入試合格者の入学前課題学習会では、十二名の参加者が保育関連の新聞記事を切り抜き、選択した記事のまとめを発表を行いました。

入学前学習説明会は、保育学生になるという期待と自覚を持つていただく絶好の機会です。この後、第三回(二月二十五日)、第四回(四月一日)、さらに新入生ピアノレッスンを二回(二月五日、三月二十日)予定しております。

取手聖徳女子中学校・高等学校

「牛乳・乳製品利用料理コンクール」 茨城県大会で最優秀賞と県知事賞受賞



受賞作「炊飯器チーズケーキ」と瀬尾紘乃さん

平成二十三年度牛乳・乳製品利用料理コンクール(主催・茨城県牛乳普及協会)が、昨年十一月六日(日)に開催されました。牛乳・乳製品を使ったレシピ二百四十一点の応募作品の中から、書類審査を通過し

た十点が実技審査へと進みました。実技審査と試食の結果、高校三年の瀬尾紘乃さんの作品「炊飯器チーズケーキ」が、「最優秀賞」と「茨城県知事賞」を受賞しました。材料を混ぜて炊飯器のス

イッチを押すだけの手軽さが普及につながるとの講評をいただきました。また、味に対する評価が高く、「何種類ものチーズを食べ比べてレシピを完成させた」という瀬尾さんの創意工夫が結果につながりました。

炊飯器チーズケーキ

- [1] クリームチーズを滑らかにし、サワークリーム・砂糖・卵・薄力粉・レモン汁の順に入れて混ぜる。
- [2] [1]の生地を6分の1を別の器にとり、抹茶を混ぜて抹茶生地を作る。
- [3] [1]の生地を炊飯釜に流し入れて、その上に抹茶生地をのせ、マール状になるように模様を入れる。
- [4] 炊飯器で炊く。
- [5] 焼きあがったら粗熱をとり、皿に出す。

作り方

- (4人分)
- ・クリームチーズ… 200g
 - ・サワークリーム… 100g
 - ・砂糖…………… 70g
 - ・卵…………… 1個
 - ・薄力粉…………… 25g
 - ・レモン汁…………… 大さじ1
 - ・抹茶…………… 5g

材料

作ってみよう!

引き込まれていきます。愛情を注いでくれる親がいること。お腹いっぱい食べられること。お風呂に入れること。友達との楽しい日常があること。当たり前すぎて気がつかない幸せを見つめ直す機会になったと思います。

そして、どんな困難な状況でも、苦しい境遇が行く手を阻んでも、自力で扉を開く勇氣と力の大切さを感じたのではないかと思います。サヘル・ローズさんが美しく、輝いて見えたのは、「夢への扉を開く」力を生徒たちが感じ取ることができたからだと思っております。

サヘル・ローズさん

『夢への扉を開いて』

附属女子中高 教諭 櫻井隆裕



講演をするサヘル・ローズさん

「輝いて見えました。」「とても美しかったです。」「生徒たちの感想に寄せられた言葉です。昨年十二月十七日(土)、後援会の育成・研修委員会のお力添えをいただき、タレントのサヘル・ローズさんを迎え、「夢への扉を開いて」という演題で講演会を行いました。

まさにこれから多くの扉を自らの力で開いていこうとする生徒たちにとって、心に染み入る九十分だったと感じています。孤児院での生活、母親との出会い、つらい中学校生活、そして、今、何のために生きているのか。サヘル・ローズさんの言葉一つ一つに生徒たちは

緊張の小笠原流礼法 御宗家授業

附属女子中学校・高等学校



小笠原敬承斎先生(左)に直接指導をうけました

昨年十一月十五日(火)、高校三年生を対象に小笠原流礼法御宗家の小笠原敬承斎先生の特別授業が本校視聴覚室で実施されました。本校生徒は、入学後すぐに御宗家による特別授業を受講し、小笠原流礼法の基本的な考え方や歴史などを学びます。その後、三年間の小笠原流礼法の授業を通して、具体的に相手を思いやる心を形に表現することを学んできました。

さらには、これからの国際化社会に向けて、各テーマにかかわる日本の文化についても学びました。当日は、数クラス合同で御宗家の授業を受講しました。最初に御宗家

から何人かの生徒に、「三年間の授業の中で何の授業が印象的でしたか。」という質問がありました。生徒からは、ゆかたの着付け、和食の作法、煎茶の作法などがとても印象的であったとの回答が多く出ていました。そして、これから社会に出て行く高校三年生の生徒のことを考えて、敬語の使い方、手紙の宛名で気を付けることの説明がありました。また、相手のことを大切に考える心遣いをお菓子と煎茶をお客様にお出しすることを例にとりながら説明されました。時々、指名した生徒を自分の横に連れてきて、その場でお辞儀やものの渡し方などを実技指導されていました。一時間の授業の中で、生徒は緊張しながらも有意義な時間を過ごしていました。

附属小学校

このひら文庫賞読書感想文全国コンクール

十年連続!

「最優秀校」賞受賞



毎年全校で取り組んでいる「このひら文庫賞読書感想文全国コンクール」で、嬉しいことに本年度も「最優秀校」賞を受賞しました。これは十年連続となる快挙です。また、個人賞でも、五年生の高田夢乃さん、三年生の湯浅博斗くんが「優秀賞」を受賞しました。

昨年十一月二十六日(土)に、品川プリンスホテルで

附属小学校でも三学期がスタート



体育館での始業式

一月十日(火)、聖徳大学附属小学校の三学期が始まりました。始業式当日の朝、校舎内からは児童たちの「あけましておめでとうございませう」の元気な声が響き渡っていました。

また、教室では担任と児童が顔合わせ、冬休みの出来事などを話して、笑顔と活気であふれていました。さらに、新年の目標を学級で話し合い、児童一人ひとりの表情からは三



表彰式で記念撮影(左から吉次教諭、高田さん、湯浅くん、松山校長)

行われた表彰式では、学校を代表して松山武士校長、優秀賞の高田さん、湯浅くんが表彰されました。

朝の十分間の「読書タイム」、毎週二時間の「図書

学期頑張っていくという意気込みも伝わってきました。そして、電子黒板を利用した授業でも学習意欲を見せていました。

本年も附属小学校は、建学の精神に則り、教育活動に邁進していきます。



タッチ操作が可能な電子黒板で意欲的に授業に参加する児童



幼稚園短信

附属幼稚園

「はじめの一步」小笠原流礼法に触れる(親学講座)

附属幼稚園では、在園児の保護者、また未就園児の保護者を対象として「幸せな家庭をめざす子育て支援講座」(親学)を開催しています。

昨年十二月五日(月)、「知

つて役に立つマナー講座「はじめの一步」をテーマに小笠原流礼法宗家師範の前野菱洋先生のお話を伺い、その場でできる動きも体験してみました。

「小笠原流礼法は室町時代、武士の作法として一子相伝で受け継がれ、相手を

大切に思うところを、目立たない自然なカタチで表すことが本質である。」という成り立ちの話を伺った後、基本動作として姿勢やお辞儀の仕方、椅子の座り方、オーバーコートに着脱など、作法一つ一つに理由があり、その理由を分かった上で実際に動いてみることで、かたちにとられずスムーズにできることを理解しました。

礼法は決まりごと一辺倒ではなく、時・場所・状況に応じた的確な判断をもとにした自然な振る舞いであることが参加者の方々にも伝わりました。「お土産はいつ渡すか」「携帯用のスリッパの美しい履き方」など、日

毎年三学期に新しく幼稚園に入園される親子を対象とした「二日入園」が行われます(今年も二月十日(火)に実施します)。

当日は、年長児が玄関でお迎えをし、プログラムを渡し、靴をはきかえた新入園児を「会場までご案内します。」と恥ずかしそうに手を引いて会場まで案内をします。お兄さん・お姉さんと喜んで手をつなぐ子どももいれば、緊張からかお母様としか手をつながない子どももいて困っている年長児の姿も見られます。

年中児による歓迎の言葉から会が始まり、年少児の発表会で行



在園児から新入園児へおみやげを渡しました

った遊戯、年中児の楽器あそびを見たりします。年長児の合奏では、大太鼓やシンバルなどの大きな音に驚きながらもいろいろな楽器の迫力に目を丸くして見えています。

また、年長児と一緒に手あそび、フォークダンスをしたりもします。最後には、教員による劇(昨年は「てぶくろ」のお話でした)を真剣に見入っています。

新入園児の保護者の皆さまには、一年間の子ども達の成長だけでなく、学年による成長を見ていただくよい機会となり、在園児たちにとっても小さなお友達と接することで思いやりの気持ちや育むことのできるよいきっかけとなっています。



前野先生(左)の話に耳を傾ける保護者の方々

日常生活ならではの質問にも答えていただき、礼法に触れるよい機会となりました。

八王子中央幼稚園

表現あそび

毎年二月に一年の締めくくりとして、園児たちの成長を見ていただく発表会「表現あそび」が行われます。この日に向けて十二月頃より練習をスタートし、大勢のお客様に見ていただくことを期待しながら、学年ごと楽しく練習を行っています(今年は二月四日(土)に実施します)。

年少組は、歌と踊りを友達と一緒に楽しく行う姿が見られ、一年前の入園当初は泣いてばかりいたのがうそのようです。年中組は、歌と楽器あそび、踊りを発表します。一人ひとりが役になりきって、最後まで元気に取り組む姿には、もう

すぐ年長組という期待と頼もしさを感じられます。年長組は、幼稚園生活最後の発表会で、歌、サカホーンと合奏、そして歌いながら踊るオペレッタに挑戦します。

友達と協力し合い、助け合いながら練習を重ね、日々成長していく姿には驚かされます。そして、自信に満ちた表情で取り組んでいる姿を見てみると、教員自身が感動してしまい、園児たちには分からないような涙をこらえるのに必死となります。



年長組によるオペレッタ

どの学年の園児たちも一つのです。所懸命に取り組み、保護者の方々からたくさん拍手を頂き、みんなで成し遂げた満足感や達成感を味わい、自信へとつなげ、さらに大きく成長していく行事の一つです。

多摩中央幼稚園

みんな一緒に「グルーブ活動」



給食当番として大活躍

年長組では、友達との関わりをより深め、節約する気持ち、ルールを守ること、整理整頓の意識を持つため、グルーブ活動を取り入れています。グルーブ活動としては、ごみの分別が行われているかそれぞれの保育室などを見て回る「見回り隊」、給食の手伝いや挨拶を行う給食当番、園庭の遊具の片づけの見回り、トイレのスリッパや帽子の整理整頓の見回りなどを行っ

ています。始めはグループ当番を忘れてしまい、声をかけられて気づく園児たちでしたが、次第に「今日は給食当番だ。やったあ。」「今日は見回り隊だ。」と当番を意識するようになりました。見回り隊を経験したことにより、ごみの分別を意識し、ごみを捨てたり、箸やお皿の向きなど配膳の仕方、片づけ方を一人ひとりが意識できるようになりました。年中組もグルーブを作り、クラス内で出席確認をしたり、先生のお手伝い係をしたりして、友達と一緒に楽しむことや友達を意識できるようになりました。一人ひとりが自覚を持ち、行動することで責任感が芽生えてきました。

附属第二幼稚園

大学の「聖徳祭」に参加して

昨年十一月五日(土)、六日(日)に聖徳大学の学園祭「聖徳祭」が行われました。毎年、附属幼稚園第二幼稚園・第三幼稚園・浦安幼稚園の附属四園の園児が集まり、ステージ発表や学内見学など楽しく参加しています。

一日目のステージ発表では、約千名の園児が一堂に会し、川並香順記念講堂の広いステージで歌や合奏、リズムあそびなどを発表しました。ステージに並ぶ園児たちの顔は目がキラキラと輝き、少し緊張し、照れくさそうにしながらも笑顔で堂々と発表することができました。お客様からもたくさん拍手をいただき、とてもうれしそうなお表情がうかがえました。

二日目は担任や友達と一緒に学内見学をしました。大学生による人形劇やハンドベル演奏を見た

り、一緒に折り紙やスライム作りなどを体験しました。将来、保育者や幼児を相手とする仕事を目指す学生との交流は、大学附属園ならではの経験であり、学生にとっても園児にとっても、貴重で楽しい時間になりました。さらに、川並弘昭記念図書館にある子ども図書館では絵本の読み聞かせのほか、世界各国の絵本に触れた



人形劇で使った人形に触れる園児たち

り、実際に物を動かして遊べる体験スペースもあり、充実した時間を過ごすことができました。降園の際、「今日ね、すごく楽しかったよ!」と保護者に笑顔で話す園児の姿も多く見られ、思い出に残る一日となりました。

附属第三幼稚園

いつもお仕事、ありがとうございます

昨年十一月二十三日(水)の勤労感謝の日を前に、園児たちは身近なところでお



千葉交通でバスの点検を見学

交番・郵便局・JR成田駅・千葉交通に行きました。千葉交通ではバスを点検しているところを見せていただきました。壊れている所がないか調べたり、修理をし走れるようにしています。」と

仕事をしてくださっている方たちに日ごろの感謝の気持ちをこめて、手作りのカレンダーをプレゼントしました。年中・年長組はクラスごと社会科見学を兼ねて、交番・郵便局・JR成田駅・千葉交通に行きました。千葉交通ではバスを点検しているところを見せていただきました。「ここは車の病院です。壊れている所がないか調べたり、修理をし走れるようにしています。」と説明を受けました。交番では、交通整理や道案内などの仕事をしていることや、いつでも無線で警察の本部からさまざまな情報が入り、事件や事故にすぐに対応できるようになっていること伺いました。園児たちも話を聞き、このような人たちがいることで安心して安全な生活ができるということを知りました。今回はたくさんある職種の一部ですが、いろいろな仕事をしている人たちがよって自分たちの生活が成り立っていることに気づくきっかけになりました。今後もこの活動を通して、働く人に感謝する気持ちが持てるよう保育していきたいと思

附属浦安幼稚園

クリスマス会

ジングルベルが街に流れる時期、昨年十二月十五日(木)に、園児たちが待ちに待った年の最後のイベント「クリスマス会」が行われました。会場のホールは、ツリーや天井、壁に装飾が飾られ、クリスマスの雰囲気がいっぱいでした。

園児たちは、廃材を利用した手作りの色とりどりの帽子をかぶり、ホールに入場すると期待を一層高めていました。暗くしたホールで、年長組の代表三人の堂々とした始めの言葉を合図にツリーやホールの壁のイルミネーションが点灯すると、全園児と保護者の方々の感嘆の声がホールに



「わあ、サンタだ!」と歓声をあげ、サンタクロースに釘付けになる園児たち

つばいに反響しました。そして、元気にクリスマス歌を全員で合唱しました。その後、サンタクロースが来るまで、リズムあそびや合奏をし、先生による劇を見て楽しく過ごしました。会が終わりに近づいたころ、鈴の音が鳴り響くとトナカイの引くそりに乗ったサンタクロースが現れました。園児たちは身を乗り出し、握手をしてもらい、プレゼントをいただきました。お別れの時は、「来年も来てくださいね。」と見送り、「本当にサンタさん来てくれたんだ!」と感激していました。この経験がいつまでも心に残り、心豊かであるいろいろなことに感動できる園児たちに育ってほしいと思

平成24年度 入試日程

聖徳大学 音楽学部演奏学科(女子)対象

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Includes 実技特別選抜入試.

聖徳大学 大学院通学課程 [共学/昼・夜開講]

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Includes 一般入試, 社会人入試, 研究生入試.

〈博士後期課程〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Includes 一般入試, 社会人特別入試, 私立留学生特別入試.

〈専門職学位課程〉(教職研究科)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Includes 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

聖徳大学 児童学部(女子)/心理・福祉学部(2012年4月開設/女子)/人文学部(女子)/人間栄養学部(女子)/音楽学部(女子) 聖徳大学短期大学部(女子)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Includes 一般入試, センター試験入試, 帰国子女特別入試, etc.

聖徳大学 児童学部(女子)・人文学部(女子)・音楽学部(女子)編入学、聖徳大学短期大学部 専攻科(女子)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Includes 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, etc.

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)〈前期・後期入試〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Includes AO入試, 公募推薦入試, etc.

聖徳大学附属女子中学校・高等学校

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Includes 中学, 高校.

通信教育部 平成24年度4月生募集

通信教育部では、2012年度4月生の募集を開始しています。学部、短大は4月28日(土)まで、大学院(博士前期課程)は2月27日(月)までの出願期間となっています。

4月生 願書受付期間 大学・短大 ~4月28日【必着】 大学院(博士前期課程) ~2月27日【必着】

- 聖徳大学大学院 通信教育課程
● 児童学研究科 児童学専攻
● 聖徳大学短期大学部 通信教育部
● 聖徳大学 通信教育部
□ 児童学部
□ 心理・福祉学部(4月開設)
□ 人文学部

春期合同入学説明会 ※参加申込不要 ※入場無料

Table with columns: 開催地, 開催日, 開催時間, 開催場所. Lists various locations like 札幌, 仙台, 東京, etc.

こども図書館で“雛飾り”を展示

こども図書館内の「表現の舞台」で、“雛飾り”を2月6日(月)から旧暦3月3日である3月24日(土)まで展示します。

会期 2月6日(月)~3月24日(土)
午前9時~午後5時(休館:日曜・祝日と学事日程による休業日)
会場 聖徳大学1号館 川並弘昭記念図書館「こども図書館」

冬期公開講座申込み受付中 入会金不要の1DAY講座

SOA(ソア)とは、地域社会への貢献と社会人の生涯学習支援のために、平成4年にスタートした聖徳大学オープン・アカデミーの略称です。



Table with columns: 講座名, 講師名, 日時, 受講料. Includes さつま揚げづくり, うどん打ち教室, etc.

●他にも講座がございます。詳細はホームページでご確認ください。

聖徳大学生涯学習課 検索
http://www.seitoku.ac.jp/soa/

お申込み・お問い合わせ先 聖徳大学生涯学習課 Tel.047-365-3601

信州春日温泉 かすが荘

一般 9,400円~ のところ(1泊2食付)
学生・教職員 5,400円~
卒業生・家族・同伴者 8,300円~
TEL.0267-52-2111

施設の詳細等は本学園HPでご覧いただけます。 http://www.seitoku.jp/gakuen/house/

周辺の観光スポットのご案内 五郎兵衛用水



長野県佐久市に学園のセミナーハウス・かすが荘があります。そこから車で10分のところに五郎兵衛用水とよばれる用水があります。

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆さまの広報誌です。

読者の声
ご意見・ご感想の宛て先
〈郵送〉〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
〈インターネット〉https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第58号
発行人/川並 弘純 編集/総務課
PRINTED WITH SOY INK

森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデン

7/10~10/31 期間限定 オープン!!
「山中湖ガーデン」は、山中湖畔に位置する学園のセミナーハウスです。好評につき昨年に引き続き、今年の夏もオープンします。



お問い合わせ
山梨県南都留郡山中湖村平野506 Tel.0555-62-3111
http://www.yamanakako-garden.com/